

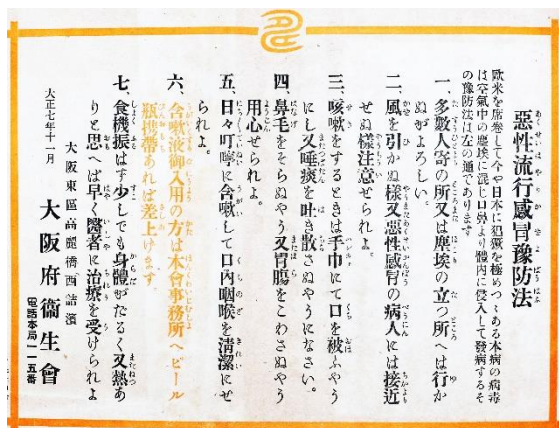
令和2年度 史料でたどる「おおさか」講演会

スペイン・インフルエンザの大流行と大阪

講師：中村直人氏（大阪市史料調査会調査員）

今からおよそ100年前、スペイン・インフルエンザ(スペイン風邪)が世界的に大流行し、日本でも多くの罹患者と死者を出しました。本講演では、スペイン・インフルエンザが流行する様子や流行当時の政府・社会の動向等について、おもに大阪を対象に、新聞記事や大阪市史編纂所架蔵の史料等を使用して、お話しいたします。

新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、中止または延期する場合があります。



「悪性流行感冒予防法」注意書

(井上平兵衛家文書・個人蔵)

●日時：令和3年3月7日(日)
14:00～15:30(開場 13:15)

●会場：大阪市立中央図書館 5階 大会議室

●定員：100名(事前申込・応募多数の場合は抽選)

申込方法及び注意事項は裏面へ

●参加費：無料

<関連企画展示> 「史料にみるスペイン・インフルエンザの大流行」

令和3年2月19日(金)～3月31日(水) 大阪市立中央図書館 3階エレベータ前

行政や市内の衛生組合から出された予防注意書や告知などを中心に、未知の感染症に襲われた当時の状況を示す史料を展示します。

●お問い合わせ

大阪市立中央図書館

〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2 電話 06-6539-3302

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>



Osaka Metro 千日前線・長堀鶴見緑地線西長堀駅7号出口すぐ

共催：大阪市立中央図書館 大阪市史料調査会

大阪検定協力事業